

事業所名 おやこうこう

支援プログラム(児童発達支援)

作成日 令和7年 2月5日

法人(事業所)理念		未来ある子どもたちのために、ひとりひとりの個性を尊重し自立した生活を支援していきたい。		
支援方針		地域福祉の推進に努め、地域の障がい児とご家族が安心してご利用いただける環境を提供すること。 一人ひとりの特性・発達に応じ「自分らしく」「笑顔」でいられる場所を提供すること。		
営業時間		9時00分～18時00分 (サービス提供時間 10:00～17:00)	送迎実施の有無	あり
支援内容				
本人支援	健康・生活	日々の健康状態を確認することで、細やかな体調の変化を把握し対応します。 子どもたちの様々なサインから異常に気づけるように決め細やかな観察をおこなうことで体調を安定させ、定期的に登所ができるように支援していきます。 子どもたちの心も身体もリラックスできる快適で心地良い環境を提供していきます。		
	運動・感覚	お子さまの現状を把握し、興味関心を活用しながら、幼児期に必要な身体の動きを取り入れた遊びや活動をおこなっていきます。 障がいの特性に合わせた安楽な姿勢で楽しく活動に参加できるように状態に合わせたポジショニングをおこないます。 また医療ケア児などは活動前などのマッサージや排痰ケアをおこない心身ともにリラックスして参加できるように支援していきます。。		
	認知・行動	お子さまの認知特性を把握し、お子さまの興味関心を活用しながらわかりやすい関わり方を実施していきます。 様々なものに触れ感触や感覚、音などを感じてもらい繰り返しおこなうことで自ら興味・関心を持てるように支援していきます。 朝の会等、毎日行うことをルーティン化させていくことでイメージをもたせ見通しが作れるように支援していきます。		
	言語 コミュニケーション	今できているコミュニケーションの方法を使いながら、お子さまに合ったコミュニケーション手段(表情、動作、発声、絵カード等)を活用することにより、手段の獲得と定着につなげ、自分の気持ちを表現できるように支援していきます。またその気持ちを受け止め共感し予想して代弁することで気持ちの成長を促していきます。		
	人間関係・社会性	大人と安心できる関わりの中で、家族以外の人(大人や同世代の子ども)との関わりを積み重ね、愛着の形成や信頼につなげていきます。 遊びを通してお友だちと関わり一緒に過ごす中で、お友だちを意識しながら楽しく遊べるように支援していきます。		
家族支援	ご家族から(きょうだいを含む)の相談等に対して面談などの時間をとり、ご家族に寄り添いながらご家族への支援を丁寧におこなっていきます。 保護者様同士が、子育ての喜びや悩みなど、思いを共有できる場を考え提供していきます。	移行支援	就園・就学に向けて、お子さまの様子や事業所での様子や、事業所でおこなっている支援など、必要な支援が次のステージに繋がるように、ご家族と一緒に準備していきます。スムーズな移行ができるように、移行に向けた支援、移行先、関係機関との連携をおこなっていきます。	
地域支援・地域連携	地域の公園や、その他の社会資源を活用し、遊びや体験の機会、交流の場を広げていけるよう考え支援していきます。 お子さまに関わる地域の関係者や関係機関と連携をとり、お子さまやご家族の思いに寄り添いながら地域で安心できる環境を作っていけるように支援していきます。	職員の質の向上	定期的な勉強会や、外部の研修等に参加し、障がいや特性に関する知識の向上に努めます。日々のミーティング、会議の中で情報共有を図り、方向性改善点を話し合います。	
主な行事等	季節に応じて活動やイベントを開催:季節の制作・お誕生日会・お花見・夏は祭り・水遊び・ハロウィン・クリスマス会・正月遊び(初詣、福笑い)・節分・ひな祭り・卒入を祝う会・地域の祭り体験			